

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] CMV 既感染腎移植レシピエントにおける CMV 再活性化の後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 堀田 記世彦・北海道大学病院 泌尿器科

[研究の目的] 北海道大学病院における CMV（サイトメガロウイルス）既感染の腎移植レシピエントの方の移植前のカルテ情報から移植後 1 年以内の CMV 再活性化（免疫抑制状態となることで CMV が再活性し、CMV 感染症を発症すること）を予測できるかどうかについて検討を行うことを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1999 年 5 月 1 日～2024 年 5 月 31 日までの間に当院泌尿器科で腎移植を施行したレシピエントの方とそのドナーの方を対象とします。

○利用する情報：1999 年 5 月 1 日から 2025 年 5 月 31 日までの以下のカルテ情報を利用します。なお、ドナーの方については、これらのうち、下線部のカルテ情報を利用します。

① 研究対象者基本情報

年齢、性別、血液型、臓器移植日、原疾患名、既往歴、現病歴、臓器移植後の移植臓器機能変化、拒絶反応の既往有無、HLA、ドナーに関する情報（年齢、性別、血液型、既往歴、レシピエントとの関係、HLA）

② 血液学的検査：ヘモグロビン、白血球数、血小板数

③ 血液生化学的検査：ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl

④ 尿検査：白血球数、赤血球数、クレアチニン、総蛋白、アルブミン、Na、K、Cl

⑤ 移植臓器生検病理結果

⑥ DSAの有無（LABScreenにより評価）

⑦ 免疫抑制剤の内訳

⑧ 移植前CMV IgG抗体（レシピエント・ドナーともに）

⑨ 移植後のモニタリングとしてのCMV抗原血症検査またはCMV核酸定量

⑩ 移植後のCMV感染があればそれに対する抗ウイルス薬投与等の治療経過

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2025年6月頃）～2030年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、2029 年 3 月 31 日までに以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目

北海道大学病院 泌尿器科 担当医師 堀田 記世彦

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853